

「ワークブックを開く」機能について

- 現在開いているワークブック内のワークシートを対象として、アクティブシートの切り替えを行うことができる機能です。
- ワークブック毎にワークシートの一覧が表示されます。また、アクティブブックとアクティブシートには、一覧の冒頭にチェックマークが付されます。
- 非表示シートも一覧表示対象となります。

①「ActiveDataワークブックコマンド」グループ内の「ワークブックを開く」をクリックし、切り替えたいワークブックを指定します。

②切り替えたいワークシートを指定します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	請求番号	請求日	支払日	顧客番号	営業担当者番号	製品番号	数量	単価	金額	メモ	
2	20000	2010/1/1	2010/3/5	10220	8	8	4	299.00	1,196.00	Excel for Ma	
3	20001	2010/1/1	2010/2/9	10491	4	4	4	279.00	1,116.00	Excel versio	

インデックスファイルはActiveData フォルダに保存されます。指定したワークシートが非表示シート（「ブックの保護」設定されたものを除く）であった場合、非表示設定が解除され、アクティブシートとなります。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	製品番号	メモ	単価	仕入先番号	カテゴリID	在庫数	発注残	最低保持在庫数	販売停止		
2		1 ActiveData For Excel	299.00	1	1	39	0	10	0		
3		2 ActiveData For Office	499.00	1	1	17	40	25	0		